

## 質的向上に向けて

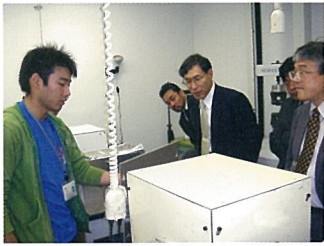
平成21年9月に三大学の学長が本取組みの共同実施に関する協定書を締結したことを受け、10月に「三大学医工薬連環科学教育研究機構」が設置され、同時に開設したホームページを12月に刷新しました。

また、この三大学連携事業を効果的かつ効率的に推進するため、「運営協議会」を立ち上げ、計画事業を円滑に推進しています。

### 【訪問調査】

#### ●東京女子医科大学・早稲田大学 先端生命医科学センター(TWIns)

(平成21年11月27日(金))



本事業運営の参考とするためTWInsを訪問し、設立経緯・目的、事業内容、両大学の役割とメリット、今後の方向性・課題等の説明を受け、センター内の見学後、様々な角度から多岐に亘る質問、意見交換を行いました。異なった2つの法人・大学による共同施設の建設・運営、学生の積極的な研究への取組姿勢など、多くの学ぶべき事項がありました。

#### ●大学教育改革プログラム 合同フォーラム

(平成22年1月7日(木)、8日(金))

「大学教育改革支援活動」の情報発信の一環として、文部科学省主催の合同フォーラムへ参加しました。他大学の「戦略的大学連携支援プログラム」のポスターセッションでの意見交換や分科会における2件の取組事例発表を拝聴することで、今後の事業推進に対して大いに参考となりました。



#### ●岐阜大学・岐阜薬科大学 (平成22年3月2日(火))

戦略的大学連携支援事業の取組内容について、具体的にお話をお伺いしました。

### 【自己点検・評価】

三大学での医工薬連環科学の教育について、その実施状況を連携という切り口で自己点検・評価を実施する必要があります。実施内容を点検すると、今年度は各種事業の立ち上げから始まったため、全ての事業で三大学の足並みが揃っているとはいえませんが、得られた成果は高く評価できます。

平成22年度は今年度の反省点も踏まえた実施計画で事業を進めたいと考えています。

## 機構のこれから

# 「医工薬連環科学」教育の取組みとその期待



副機構長  
大阪医科大学 医学部教育機構 教授

**出口 寛文**  
Deguchi Hirofumi

本取組みでは、人間中心の新しい自然科学分野の融合を目指す「医工薬連環科学」の教育課程を構築し、関連する教育環境の整備を行っています。『医工薬連環科学教育研究機構』はその活動拠点となる組織で、学際的な視点に立った学生の単位互換や

教育支援を開始しています。さらにこの取組みは地域住民や小中高生が参加する公開講座、家族講座、化学実験教室等の社会還元・交流事業を推進しています。例えば小学生が理科実験で「体のしくみを学び、驚きや発見の喜び」を感じたり、中高生の化学オリンピック連携事業を開催したりする事業など、こどもを含めた次世代の若者に広い視野を備えた問題発見・解決型能力の育成を目指しています。

これらの試みを通じて、科学領域への関心を深め、将来この領域の発展に寄与する人材を育てることにチャレンジしたいと考えています。このために、平成22年度は、主に次の取組みを実施します。

三大学間双方向授業 春学期4科目、秋学期8科目  
運営協議会、部門別会議 毎月開催  
シンポジウム 3回開催(7・10・1月)  
高槻家族講座 3回開催(6・9・12月)  
市民講座 5月開催

(高校生対象)化学オリンピック連携事業「化学車」 夏休み実施  
(高校生対象)サイエンスキャンプ(2泊3日) 8月実施  
(小中学生対象)自由研究コンテスト 9月募集  
(小中学生対象)理科実験教室(サイエンスセミナー) 8月実施  
(小中学生対象)出張講義 4月開始



関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学  
**医工薬連環科学教育研究機構**

<http://www.kansai-u.ac.jp/mpes-3U>

#### 代表校/関西大学

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35  
TEL. 06-6368-1215 FAX. 06-6368-1216  
E-mail: mpes@ml.kandai.jp

#### 連携校/大阪医科大学

〒569-8686 大阪府高槻市大学町 2-7  
TEL. 072-683-1221(代教) FAX. 072-684-6884  
E-mail: gakumu@art.osaka-med.ac.jp

#### 連携校/大阪薬科大学

〒569-1094 大阪府高槻市奈佐原 4-20-1  
TEL. 072-690-1028 FAX. 072-690-1005  
E-mail: ikouyaku@gly.oups.ac.jp